

公益信託うつくしま基金 第6回後期助成活動実績報告書（ホームページ公表用）

平成 年 月 日

1 実績報告者

助成受給者 (団体)名	(フリガナ) うえだしょうてんかい うえだ商店会
----------------	-----------------------------

2 活動名称

植田町の活性化、高齢化社会とまちづくりに係る 社会実験活動

3 助成コース・助成額・活動期間

助成コース名	スタートアップ支援コース（10万円以下）		助成額	事業費総額	
※助成を受けたコースに ○印を付け、助成額・事業 費総額（実績）を記入して 下さい	○	100年後も…いきいき ふくしま うつくしま（県民運動）実践コース	30万円	36万円	
		※県民運動実践コースの 場合は右記のどの重点 テーマに該当する活動 か、該当するものに○ をつけて下さい。			○ 地域コミュニティの再生
					子育てしやすい環境づくり
					環境問題への対応
活動期間	平成20年10月 1日 ～ 平成21年 3月31日				

4 実施した活動の実績・成果

<p>(1) 実施した活動の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 毎月第1・第3水曜日に空き地を活用し街なか市を実施し、街なか居住の多くの高齢者に大変好評を得た、また、当日は会場にイスを配置し交流の場として利用されていた。 12月28日（日）昭和35年以降途絶えていた、暮れ市を実施、会場で子どもじゃんがら・バンド演奏足湯等を行い来場者に大変喜ばれた。 地域の商工会議所、うえだ商店会等の経済団体、勿来ひと・まち未来会議等の市民団体が中心市街地の空洞等に危機感を抱き、中心市街地の再生と活性化、ビジョンづくりと具体的な実践プログラムを策定するため、10月30日「いわき市南部地区中心市街地活性化協議会」が設立された。 講演会を実施 講師 福島大学共生システム理工学類 鈴木 浩 教授 テーマ まちの再生を考える（中心市街地活性化と地域再生に向き合う） 共同で植田町に居住する人を対象に「暮らし」に関するアンケートを実施
<p>(2) 活動の成果</p> <ol style="list-style-type: none"> 街なか市には、農家及び各種団体が36登録されており、毎回20前後の出店があり、さらに「うえだ商店会」より随時2店舗出店している。 通常は約400人位の来場者があり、同じ街なかに居住する高齢者の人達がイスに腰掛け世間話をするなど、青空サロンの様子も見受けられ、当初の目的は達成された。 また、冬季間は来場者も少なく（200～300人）一時間位で客足も無くなってしまいう時もあるが、特に高齢者の人達は街なか市を楽しみにしており、地域包括支援センターの職員に血圧を測定してもらい健康について相談しており、地域コミュニティの再生もはかられた。 毎月2回ではあるが、安全・安心・新鮮な農産物、海産物を街なかに居住する高齢者等に提供し、賑わいを創出することが出来た。 植田町に居住する5,300世帯にアンケート調査を実施した結果、現状を把握することが出来、今後の対応について参考となった
<p>(3) 今後の課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 街なか市の来場者からは、市の回数をふやしてほしいとの要望があり、今後空き店舗の活用とどのように結びつけていくか。 地域コミュニティの再生、高齢者にやさしい街づくりの観点から、いつでも集える場所の確保

【 活動実績（写真） 】

助成受給者
（団体・グループ）名

うえだ商店会

